

[医療施設向け]

情報・通信システム

入院エリア用

看護業務を支援する サービス

感覚的に行っていた看護業務の可視化をシステム化し、
業務改善の指標となるエビデンスを提供するサービス。

多様化・複雑化が加速する看護業務を、
多角的なアプローチで支援します。

業務マネジメント支援サービス	249
タイムスタディ支援サービス	250
ショートターム・マネジメントシステム	251
手指衛生遵守をサポートするシステム	253
看護支援システム ケアパルシステム	257

※ケアパル、ケアパルシステムは株式会社ケアコム登録商標です。

業務マネジメント支援サービス

あらゆるマネジメントシーンに役立てることができます。

位置検知システムを使ってスタッフの動線を数値化し、データ提供を行うサービスです。

業務負荷の分散

スタッフエリアへの動線を明らかにし、短縮するための検討資料として活用できます。

ケアの質の指標

直接看護と間接看護の割合を計測し、ベッドサイドケアの充実を図る指標として利用できます。

人材の育成

スタッフに業務の進め方をアドバイスする際の客観的なデータとしてお使いいただけます。

効果測定

新しい看護方式の導入時や業務の改善活動の際に、効果を測定する1つの指標として利用できます。

超過勤務の削減

定時内と残業時間内の動線を調査し、超過勤務の傾向から課題を見つけることができます。

位置データ(ログ・グラフ)をご提供します。

ログデータ

時刻	ID	位置	速度	加速度	傾斜	方向	状態
2016/01/01 00:00	001	病室A	0.5	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 00:05	001	病室B	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 00:10	001	病室C	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 00:15	001	病室D	1.5	0.3	0.2	90	歩行
2016/01/01 00:20	001	病室E	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 00:25	001	病室F	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 00:30	001	病室G	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 00:35	001	病室H	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 00:40	001	病室I	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 00:45	001	病室J	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 00:50	001	病室K	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 00:55	001	病室L	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 01:00	001	病室M	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 01:05	001	病室N	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 01:10	001	病室O	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 01:15	001	病室P	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 01:20	001	病室Q	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 01:25	001	病室R	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 01:30	001	病室S	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 01:35	001	病室T	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 01:40	001	病室U	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 01:45	001	病室V	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 01:50	001	病室W	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 01:55	001	病室X	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 02:00	001	病室Y	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 02:05	001	病室Z	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 02:10	001	病室AA	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 02:15	001	病室AB	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 02:20	001	病室AC	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 02:25	001	病室AD	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 02:30	001	病室AE	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 02:35	001	病室AF	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 02:40	001	病室AG	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 02:45	001	病室AH	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 02:50	001	病室AI	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 02:55	001	病室AJ	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 03:00	001	病室AK	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 03:05	001	病室AL	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 03:10	001	病室AM	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 03:15	001	病室AN	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 03:20	001	病室AO	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 03:25	001	病室AP	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 03:30	001	病室AQ	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 03:35	001	病室AR	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 03:40	001	病室AS	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 03:45	001	病室AT	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 03:50	001	病室AU	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 03:55	001	病室AV	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 04:00	001	病室AW	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 04:05	001	病室AX	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 04:10	001	病室AY	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 04:15	001	病室AZ	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 04:20	001	病室BA	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 04:25	001	病室BB	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 04:30	001	病室BC	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 04:35	001	病室BD	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 04:40	001	病室BE	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 04:45	001	病室BF	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 04:50	001	病室BG	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 04:55	001	病室BH	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 05:00	001	病室BI	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 05:05	001	病室BJ	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 05:10	001	病室BK	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 05:15	001	病室BL	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 05:20	001	病室BM	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 05:25	001	病室BN	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 05:30	001	病室BO	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 05:35	001	病室BP	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 05:40	001	病室BQ	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 05:45	001	病室BR	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 05:50	001	病室BS	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 05:55	001	病室BT	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 06:00	001	病室BU	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 06:05	001	病室BV	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 06:10	001	病室BW	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 06:15	001	病室BX	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 06:20	001	病室BY	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 06:25	001	病室BZ	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 06:30	001	病室CA	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 06:35	001	病室CB	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 06:40	001	病室CC	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 06:45	001	病室CD	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 06:50	001	病室CE	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 06:55	001	病室CF	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 07:00	001	病室CG	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 07:05	001	病室CH	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 07:10	001	病室CI	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 07:15	001	病室CJ	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 07:20	001	病室CK	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 07:25	001	病室CL	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 07:30	001	病室CM	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 07:35	001	病室CN	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 07:40	001	病室CO	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 07:45	001	病室CP	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 07:50	001	病室CQ	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 07:55	001	病室CR	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 08:00	001	病室CS	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 08:05	001	病室CT	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 08:10	001	病室CU	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 08:15	001	病室CV	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 08:20	001	病室CW	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 08:25	001	病室CX	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 08:30	001	病室CY	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 08:35	001	病室CZ	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 08:40	001	病室DA	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 08:45	001	病室DB	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 08:50	001	病室DC	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 08:55	001	病室DD	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 09:00	001	病室DE	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 09:05	001	病室DF	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 09:10	001	病室DG	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 09:15	001	病室DH	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 09:20	001	病室DI	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 09:25	001	病室DJ	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 09:30	001	病室DK	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 09:35	001	病室DL	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 09:40	001	病室DM	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 09:45	001	病室DN	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 09:50	001	病室DO	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 09:55	001	病室DP	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 10:00	001	病室DQ	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 10:05	001	病室DR	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 10:10	001	病室DS	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 10:15	001	病室DT	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 10:20	001	病室DU	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 10:25	001	病室DV	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 10:30	001	病室DW	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 10:35	001	病室DX	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 10:40	001	病室DY	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 10:45	001	病室DZ	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 10:50	001	病室EA	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 10:55	001	病室EB	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 11:00	001	病室EC	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 11:05	001	病室ED	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 11:10	001	病室EE	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 11:15	001	病室EF	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 11:20	001	病室EG	0.7	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 11:25	001	病室EH	1.4	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 11:30	001	病室EI	0.8	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 11:35	001	病室EJ	1.2	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 11:40	001	病室EK	0.6	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 11:45	001	病室EL	1.1	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 11:50	001	病室EM	0.9	0.1	0.0	0	歩行
2016/01/01 11:55	001	病室EN	1.3	0.2	0.1	45	歩行
2016/01/01 12:00	001	病室EO	0.7				

タイムスタディ支援サービス

タブレットを使って簡単、手軽に、
看護の業務量調査ができます。

看護の業務量調査を手軽に行うことができます。
定期的な実施で現場改善の裏付けにも役立つデータを収集。
データは、標準7種類のグラフとCSVデータをご提供します。

- 1 作業項目(中項目)ごとの時間割合(全体・病棟)
- 2 作業項目(小項目)における、時間割合と時刻別の作業割合(全体・病棟)
- 3 直間比率における全体割合と時刻別割合(全体・病棟ごと)
- 4 詳細場所における時間割合と時刻別の時間割合(全体・病棟)
- 5 場所別の業務分類時間(全体・病棟)
- 6 人数割合と時刻別の人数割合(全体・病棟ごと)
- 7 相手時間における全体割合と時刻別割合(全体・病棟)

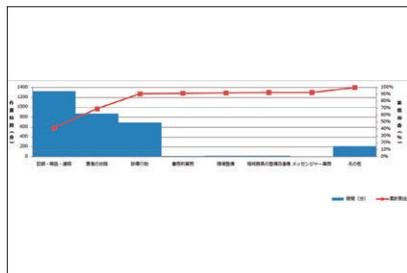
※ご希望に応じて別の集計も可能です。
※本サービスをご利用の場合、データ取得・利用についての同意が必要となります。
※データは研究目的のため、匿名化のうえ使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

定期的な実施で現場改善の裏付けに！



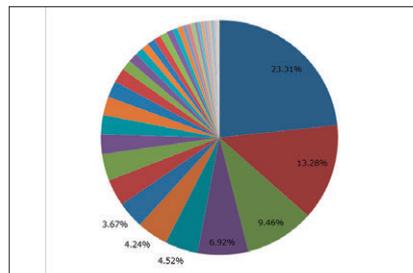
時間帯・人数・相手といった切り口で業務実態と課題を確認できます。

作業項目(中項目)ごとの時間割合(全体・病棟)



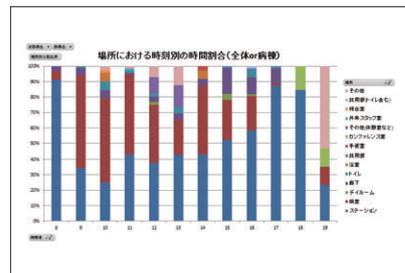
患者さんの世話、記録、診療介助などの業務分類別に業務時間をグラフ化。業務の見直しの必要性を検証できます

作業項目(小項目)における、時間割合(全体・病棟)



患者さんの世話や診療介助など、業務分類別の時間割合を見える化します。業務改善が必要な作業の抽出に役立ちます

場所における時刻別の時間割合(全体・病棟)



スタッフステーション、病室、デイルームなどの場所の滞在時間の比率を時刻別にグラフ化します。滞在時間の適正を確認できます



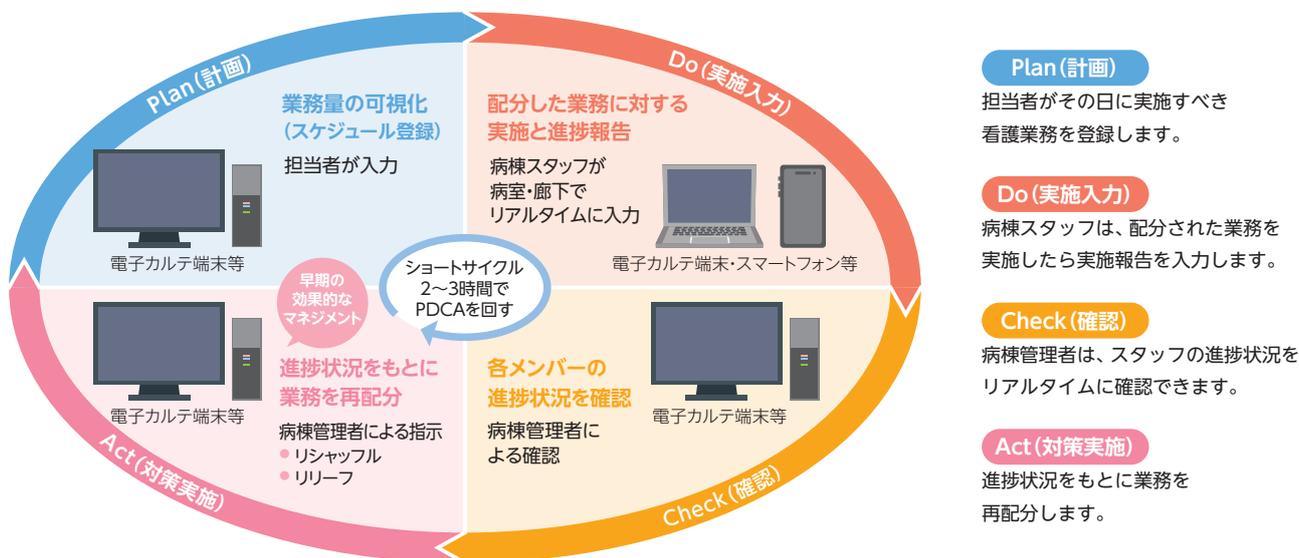
ショートターム・マネジメントシステム

短時間のPDCAサイクルによる効果的な業務マネジメントを支援します。

2～3時間のショートサイクルでPDCAを回すことで、業務量の可視化に基づく客観的な業務配分を行うことができ、看護行為の優先順位が明確になります。本来必要な看護提供量を確保し、患者さんとそのご家族への質の高いサービス提供を支援します。

※院内で使用されている電子カルテ端末やスマートフォン、タブレットなどを利用します。

※「看護職員夜間配置加算」加算1の条件である「業務量の把握・調整するシステム」に該当します。



Plan (計画)

担当者がその日に実施すべき看護業務を登録します。

Do (実施入力)

病棟スタッフは、配分された業務を実施したら実施報告を入力します。

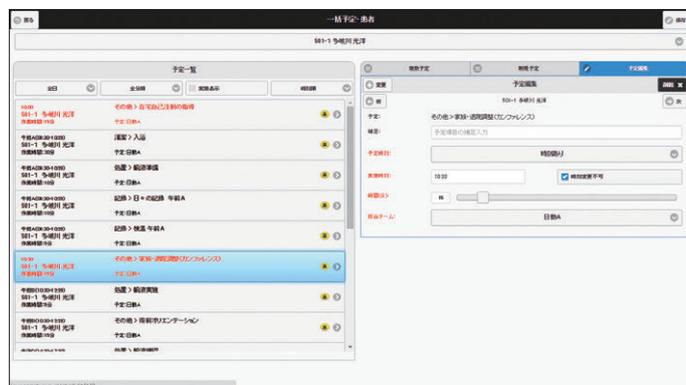
Check (確認)

病棟管理者は、スタッフの進捗状況をリアルタイムに確認できます。

Act (対策実施)

進捗状況をもとに業務を再配分します。

入力の画面例



スマートフォン画面例



業務マネジメントに役立つ情報を一目でわかりやすく表示します。

看護業務の進捗状況



予定されているケアと実施済のケアの件数をグラフ化し、その日に実施すべき看護業務量を見る化。進捗状況や未実施の業務量をタイムリーに把握できます

患者別業務の進捗状況



病棟別、チーム別、スタッフ別、患者さん別などに画面を切り替えて確認することができます。業務の振り分けやケアの優先順位の明確化にも役立ちます

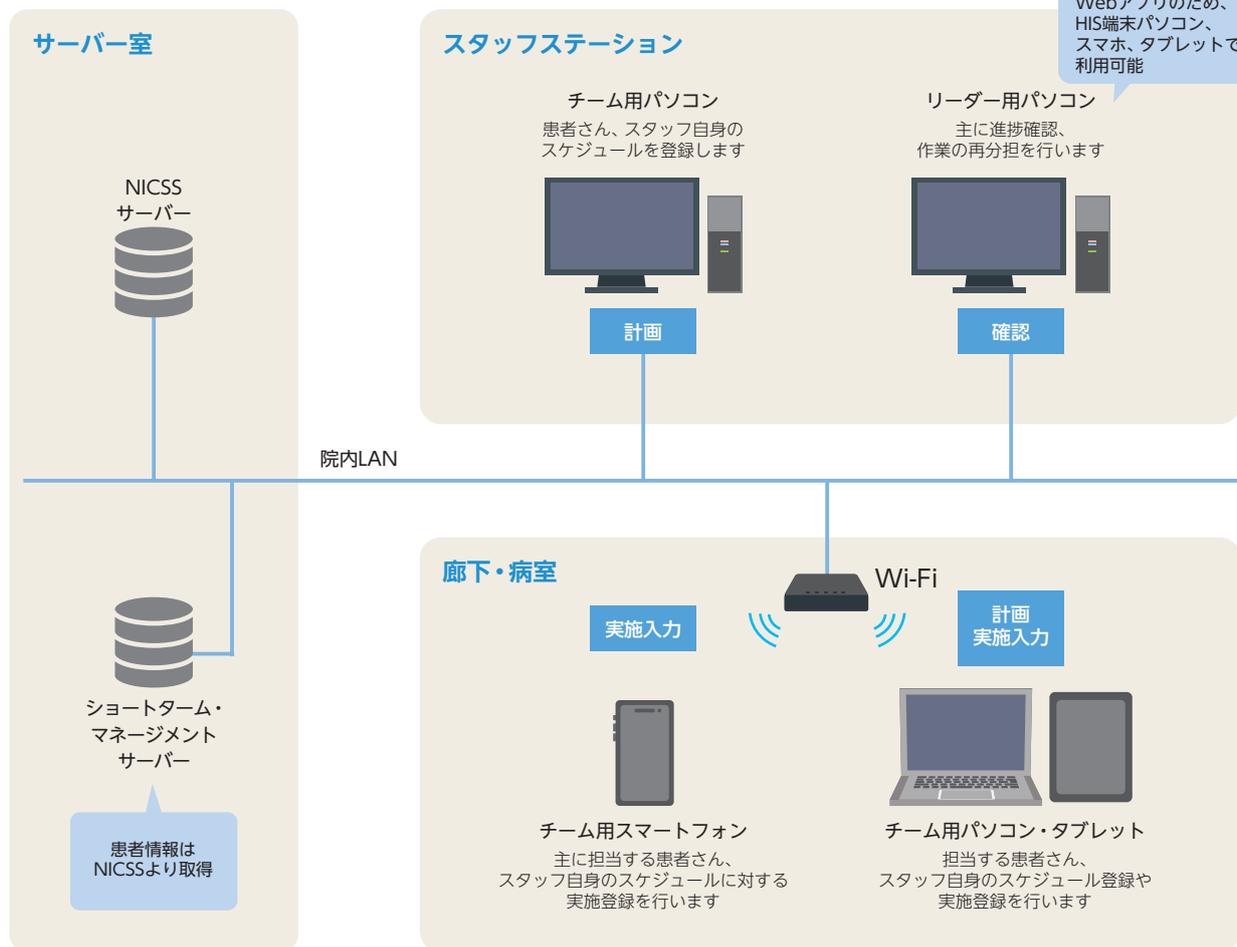
看護業務の調整



各チームの予定の実施状況を一覧で表示。未実施の業務を他のチームへ割り振れます。それぞれの業務を補完し合うことで、適切な(病院全体の)看護業務を運用できます

※ショートタームマネジメントは株式会社ケアコム登録商標です。
※ショートタームマネジメントシステムは株式会社ケアコム登録商標です。

システム構成図例



ユーザーの声

自治医科大学附属病院 看護部様
情報誌「ナーシングプラザ No.43」より

スタッフがケアを終えるたびにモバイル端末を使って実施状況を入力することで、システムにはタイムリーに情報が反映されます。昼ごろにリーダーが進捗状況の画面を出力し、メンバーは残っている業務をその用紙に手書きで記入していきます。そしてコピーを配布し、チーム間の情報共有を図ります。残務や手伝いが必要なことなどを互いに確認し、リチャッフルを行っています。

誰が、どのチームが、どのくらいの進捗状況なのかが見える

病棟別の進捗状況の画面



ようになり、残務の調整はもちろんですが、「このチームは処置が多い」「ナースコールが頻回」といった病棟の様子を把握できるようになりました。状況が目に見えてわかるため、みんなが納得したうえで協力し合えます。

患者さんへのケアでは、処置の多いチームは患者さんをお待たせすることもありましたが、業務を振り分けることで、できるだけ患者さんのタイミングに合わせて看護を提供できるようになったことも実感しています。

手指衛生遵守をサポートするシステム

手指衛生は院内感染対策に効果的ですが、
多忙な医療現場では、その遵守が難しいことが調査結果からうかがえます。



病院A

外来診察室 医師の手指衛生剤の使用頻度*1



9週間、内科外来28ヶ所の診察室を調査

診察回数に対する
使用頻度 **6.5%**



病院B

病棟 看護師の手指衛生実施率*2



82日間、消化器外科病棟を調査

訪室回数に対する
手指衛生の実施率 **32%**

出典元*1 第35回 日本環境感染学会・学術集会「無線センサーによるリアルタイム・モニタリングを用いた、内科外来診察室における手指衛生剤の使用状況」(2020年)
横浜市立大学附属病院 感染制御部¹⁾、横浜市立大学附属病院 看護部²⁾、株式会社ケアコム³⁾ 加藤英明¹⁾、武田理恵²⁾、出野義則³⁾、佐野加代子¹⁾、鈴木智代¹⁾、中村加奈^{1,2)}
出典元*2 第35回 日本環境感染学会・学術集会「消化器外科病棟における時間帯別手指消毒の実態-手指衛生モニタリングシステムを通して-」(2020年)
福井大学医学部附属病院 加藤早紀、高山裕喜枝、南部久美子、近江咲菜、室井洋子

手指衛生遵守状況を観察して課題を抽出し、
フィードバックすることで遵守率の改善が期待できます。

ポイント1

手指衛生の遵守状況を
観察する

ポイント2

観察した結果・遵守率を
フィードバックする

ポイント3

課題を洗い出し、
対策・教育を行う

ポイント4

介入結果を観察しフィードバックして
取り組みにより改善が可能であることを示す

手指衛生遵守状況の把握における課題別にシステムを選べます。

Case 1

消毒剤使用量で手指衛生の状況を
管理しているが、手間がかかるし、
記載漏れすることも…。

手指衛生管理システム (3HS)

- 管理表への記載や
集計する業務が不要
- 1日単位での
遵守状況の把握が可能

Case 2

手指衛生の状況を直接観察したい
が、時間も人手もかかるので頻繁に
実施できない…。

手指衛生モニタリングシステム (3HS-SI)

- 誰が、いつ、どの病室で
手指衛生を実施したのか、
病室・病棟エリア単位で把握可能
- リアルタイムでの
フィードバックが可能

Case 3

ベッドごとに適切なタイミングで
手指衛生が行われているのか
わからない…。

手指衛生モニタリングシステム (3HS-AI)

- 誰が、いつ、どのベッドで、
どのタイミングで実施したのか、
WHOでも推奨されている
5モーメントでのモニタリングが可能
※計測可能な3つのタイミング/患者に触れる
前、患者に触れたあと、患者環境に触れたあと
- リアルタイムでの
フィードバックが可能

目的に応じて選択できる、手指衛生遵守をサポートするソリューションです。

システム別機能一覧

	消費量管理	フィードバック	実施者	実施時間	検知精度	実施回数
手指衛生管理システム 3HS	○	1日単位	○	—	—	—
手指衛生モニタリングシステム 3HS-SI	○	リアルタイム	○	○	部屋単位	○
手指衛生モニタリングシステム 3HS-AI	○	リアルタイム	○	○	ベッド単位	○

※消毒剤ポンプを個人ごとに携帯する場合があります。

手指衛生管理システム (3HS)

3HS (Hand Hygiene in Healthcare system)

消毒剤の重さから消費量を算出します。

スタッフのICカードを利用して個人を識別し、さらに消毒剤を計量することで、ポンプ重量の差からスタッフ別にその日の消費量を自動算出します。手動で計測・集計する手間がなく、状況が把握できるため管理者やスタッフに負担がかかりません。1日単位で、個人別・エリア別の遵守状況を把握できます。

「見られる」ことで実施率の向上につながります。

手指衛生の実施状況が観察されていることをスタッフが意識することによるホーン効果で、手指衛生行動の動機となることが期待されています。



誰が どのくらい 実施したのか把握できます。
※据置消毒剤では個人は特定できません。

1日単位の消費量をCSV形式でデータ出力できます。……

使用量集計、操作履歴、月次比較表などさまざまなデータをCSV形式で出力して集計することが可能です。

使用量の集計

看護師ID	看護師名	2022/5/12	2022/5/13	2022/5/14	2022/5/15
1001733	高橋 美江	43.45			105.92
1001236	吉田 なお	63.48	43.68		95.47

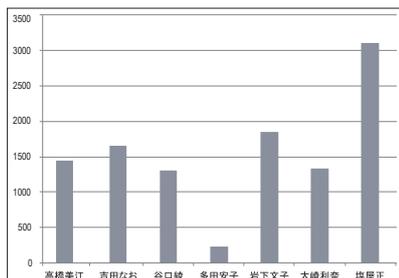
消費量の計測・集計が
簡単に行えます

個人別の操作履歴

看護師ID	看護師名	計量日時	計量区分	計量値 (g)
1001733	高橋 美江	2022/5/12 8:04	勤務開始	215.24
1001733	高橋 美江	2022/5/12 18:05	勤務終了	169.10
1001733	高橋 美江	2022/5/15 8:05	勤務開始	160.05
1001733	高橋 美江	2022/5/15 18:49	勤務終了	105.85

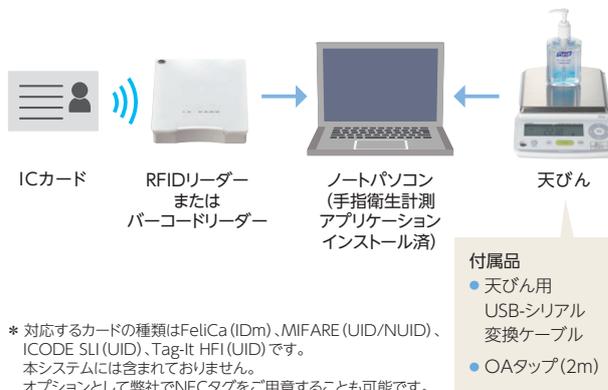
遵守に向けた課題把握に
役立ちます

月次の比較表



システム構成図例

ICカードはお客様の院内でお使いのICカードをご利用いただけます。*



※セット販売です。詳細はお問い合わせください。
(セット内容:天びん、USB-シリアル変換ケーブル、ノートパソコン、手指衛生計測アプリケーション、RFIDリーダーまたはバーコードリーダー、OAタップ、取扱説明書)
※別途、有償の保守契約が必要です。
※月々のレンタルも可能です。詳細はお問い合わせください。

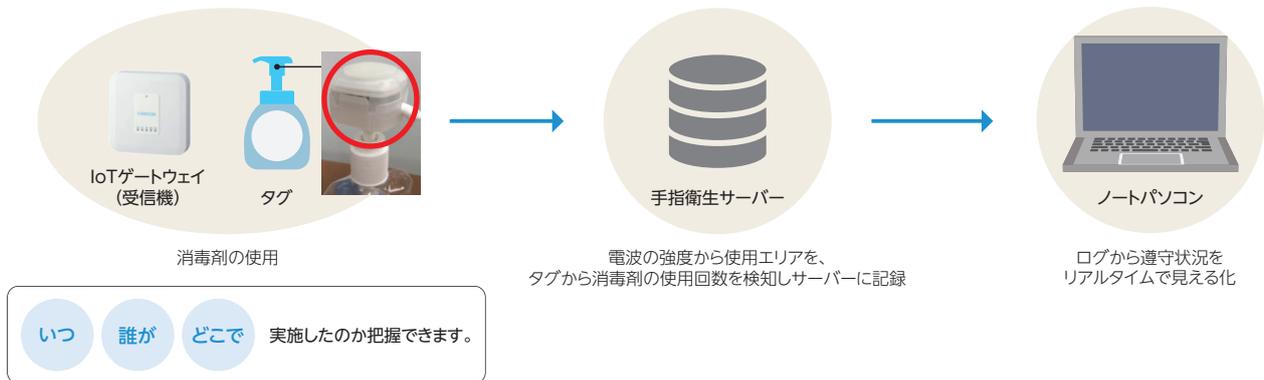
手指衛生遵守をサポートするシステム

■ 手指衛生モニタリングシステム (3HS-SI)

3HS-SI (Hand Hygiene in Healthcare system-Support Infection control)

個人別・エリア別で手指衛生のモニタリングができます。

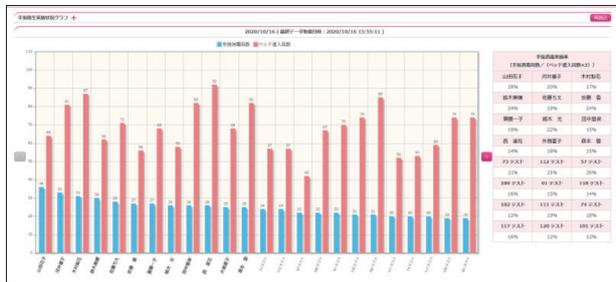
IoTゲートウェイ(受信機)が、スタッフの病室への入退出や消毒ポンプの使用状況、タイミングを検知します。誰が、いつ、どこで、何回、消毒剤ポンプを使用したのかを、病室単位でモニタリングします。



自動でモニタリングし、適切な手指衛生の実施をサポート

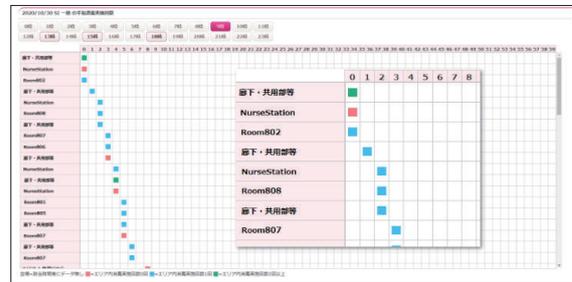
管理者はスタッフ別、病室・病棟別の手指衛生実施率やスタッフの行動をリアルタイムで把握したうえで、フィードバックできます。

個人別の実施率



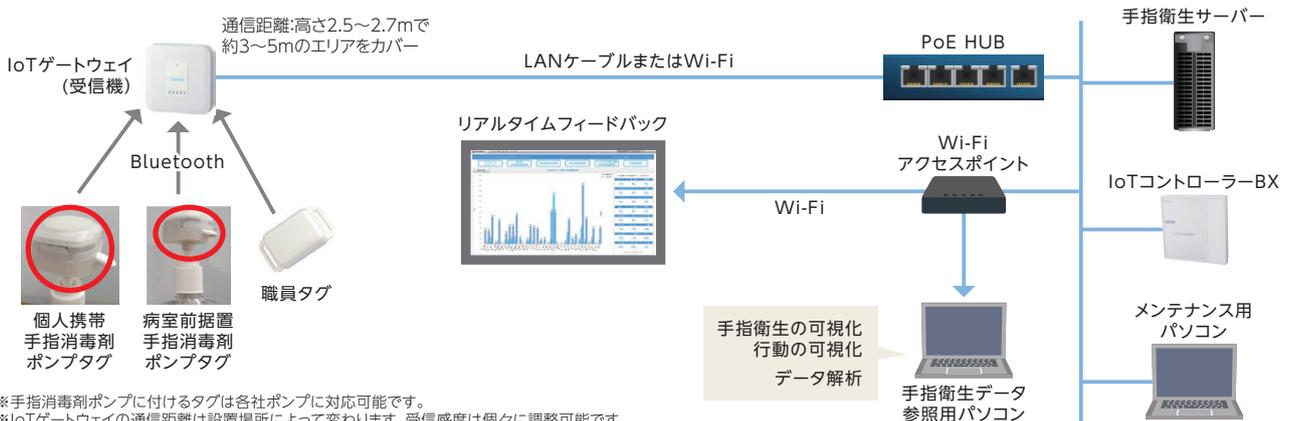
エリアへの侵入回数と当日の手指衛生実施回数から個人別の手指衛生実施率を数値化します

個人別の実施状況



どこで、誰が、手指衛生を実施しているのか、時系列で表示します

システム構成図例



※手指消毒剤ポンプに付けるタグは各社ポンプに対応可能です。
 ※IoTゲートウェイの通信距離は設置場所によって変わります。受信感度は個々に調整可能です。
 ※別途、有償の保守契約が必要です。 ※月々のレンタルも可能です。詳細はお問い合わせください。

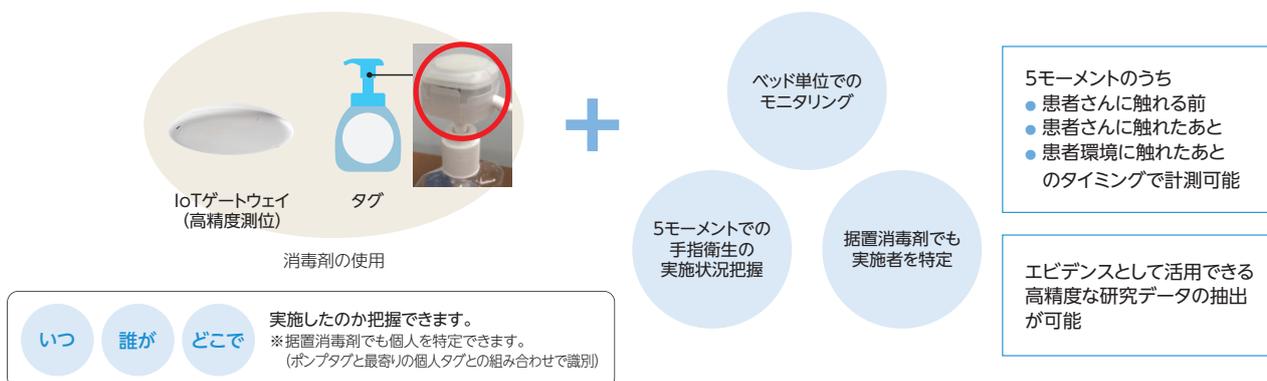
手指衛生モニタリングシステム (3HS-AI)

3HS-AI (Hand Hygiene in Healthcare system-Assist Infection control)

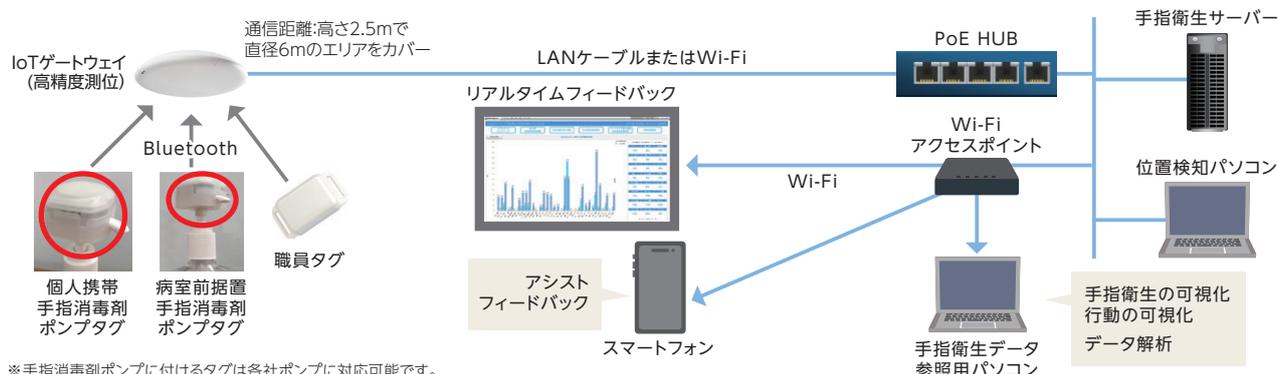
ベッド単位のモニタリングで手指衛生の実施タイミングも観察できます。

IoTゲートウェイ (高精度測位) がスタッフの手指衛生実施場所を高精度に特定。

どこで実施したのかベッド単位でモニタリングでき、直接観察に相当する介入のほか、研究データとしても活用できます。



システム構成図例



※手指消毒剤ポンプに付けるタグは各社ポンプに対応可能です。
※別途、有償の保守契約が必要です。 ※月々のレンタルも可能です。詳細はお問い合わせください。

製品モニターにご協力いただいたユーザーの声

名古屋大学医学部附属病院
メディカルITセンター特任助教
大山 慎太郎先生 (所属・肩書は2020年取材当時)

感染症と手指衛生の関連性は非常に高く、手指衛生の遵守を自動でモニタリングすることには大きな意義があります。手指衛生モニタリングシステムは、自動で記録されるため、記録漏れを防ぎ、記録する手間や時間を削減できます。また蓄積されたデータは感染マネジメントの方針材料に活用できると考えています。

当病院ではこのシステムが手指衛生の直接観察法の代替になりうるか、遵守のモデルケースがつかれるかなどの検証を重ねています。

院内感染対策
特設サイトを
公開中!



手指衛生モニタリング検証データ



看護支援システム ケアパルシステム®

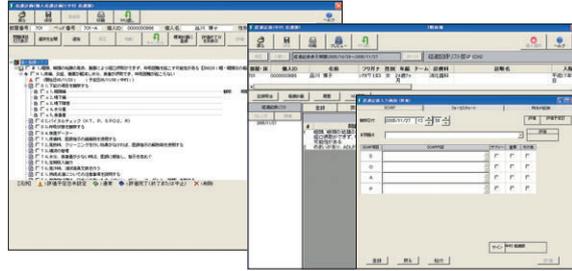
業務効率と看護の質の向上をサポートするシステム

スタッフステーションで患者情報を集中管理できる

ケアパル®・パソコン



病棟の課題に合わせて
機能をお選びいただけます。



看護の現場で発生している さまざまな課題を解決します。

情報の共有で業務効率をアップ

病棟や患者さんの情報を一元管理して、スタッフ間で共有することができます。

申し送り時間の短縮化が可能

患者情報を各自で確認することで、状況を把握することが可能。看護情報をワークシートとして出力し、共有の資料にすることもできます。

病棟管理日誌、看護管理日誌の作成時間を短縮

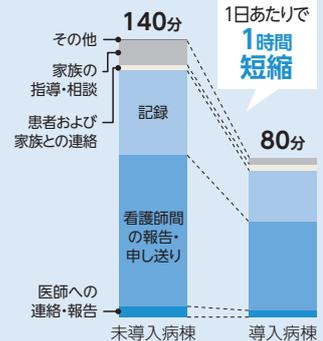
看護管理日誌をはじめとする管理集計表や、勤務割表などの管理帳票を自動作成。出力もできます。

導入後の効果

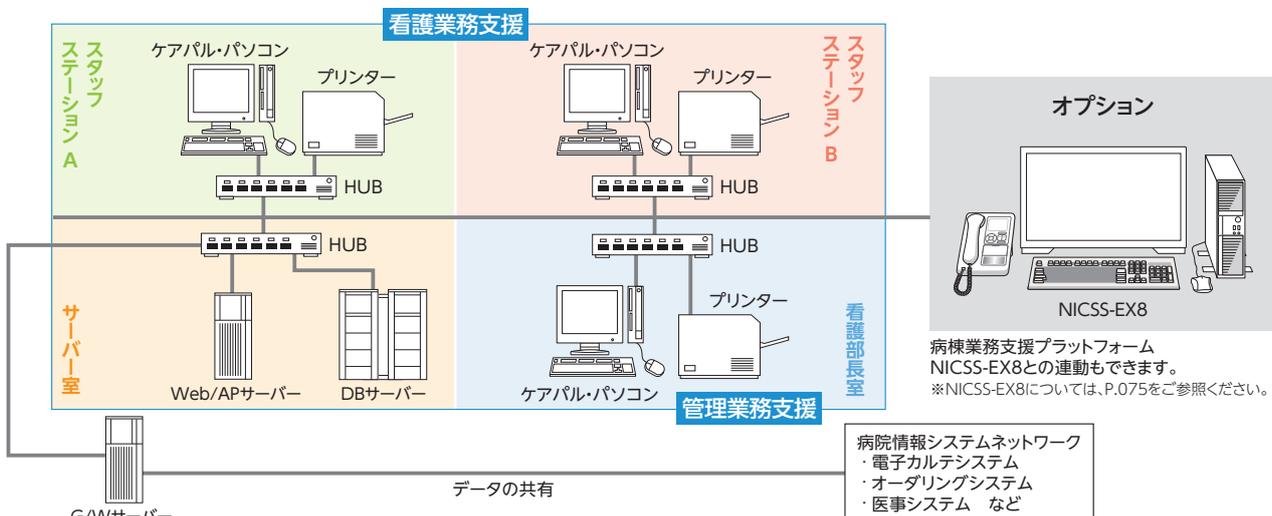
1日につき1時間、直接看護の時間を確保 (某県立病院様)

看護記録、体温表作成などの事務処理にかかる時間と労力を削減。さらに、ワークシートの自動作成、ケアパル・ノート履歴参照機能・メモ機能で情報を共有することで、申し送り時間が短縮しました。その結果、本来の看護業務であるベッドサイドケアが充実しました。

間接業務の内訳



システム構成図



※ケアパルおよびケアパルシステムは株式会社ケアコム登録商標です。

看護過程支援

間接業務にかかる時間を大幅に軽減することができます。

看護の実施に必要な資料および文書作成を効率的にサポート。
看護師をデスクワークから解放し、ベッドサイドケアの充実を支援します。

1 アセスメント登録

- M.ゴードン博士の機能的健康パターン(11分類)に基づいてアセスメントを行うことができます。
- 仮診断を登録することができます。
- 基本情報と併せて参照できます。

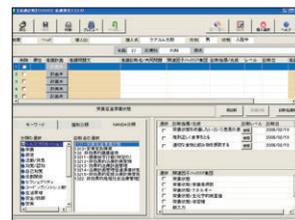


2 看護診断登録

看護診断の実施

- NANDAの診断ラベルに対応しています。
- アセスメント登録時の仮診断を参照しながら診断ができます。
- 共同問題、標準看護計画の参照ができます。

※ NANDA診断ラベルの使用に関しては、別途、医学書院との契約が必要です。



3 看護計画作成

個人別看護計画を立案

- アセスメントに基づいて診断された看護診断名に対して、看護計画立案をサポートします。
- 標準看護計画から個人別計画に容易に反映できます。
- 患者さんごとに自由に編集が可能です。
- 過去に立案した個人別計画を参照できます。



※NANDA-NOC-NIC連携にも対応します。
NANDA-NOC-NIC連携ソフト >>> P.259

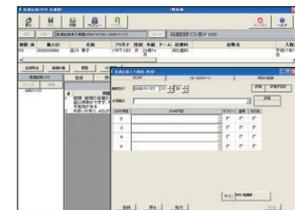
4 予定作成機能

- 患者さんごとに、看護予定、処置予定、計測・観察予定、食事予定、注射予定などの看護予定(オーダー)を作成できます。
- 以下の各項目については、ワークシートも作成できます。
①手術 ②検査 ③内服 ④注射 ⑤輸血
⑥処置 ⑦清潔プラン ⑧計測・観察 ⑨食事 など



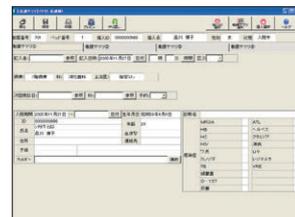
5 看護記録

- 看護記録業務を効果的に効率よく支援する機能です。
①SOAP方式
②フォーカスチャージング方式
③経時記録方式をサポートします。
- 看護サマリーに抽出・転載することも可能です。



6 看護サマリー作成

- 転棟、転院、退院サマリーの作成ができます。
- 共有している患者基本情報は自動表示されます。
- 継続中の看護問題を自動表示します。



ワークシート印刷

計画登録された予定項目(オーダー)がワークシートに自動展開されます。

ワークシートの種類

- 看護ケア・処置一覧表
- 患者週間ワークシート
- 患者別看護ワークシート一覧
- 看護師別予定表ワークシート一覧 など

患者別看護ワークシート一覧

体温表示・印刷

バイタル記録や
予定の実施を
チェックできます。

体温表



看護支援システム ケアパルシステム[®] システムの機能

看護過程支援

NANDA、NOC、NIC リンケージに対応しています。

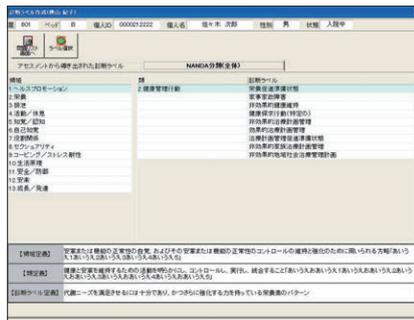
NANDA、NOC、NICにリンクすることで、よりダイナミックに統一された活用が可能になります。

NANDA-NOC-NIC連携ソフト

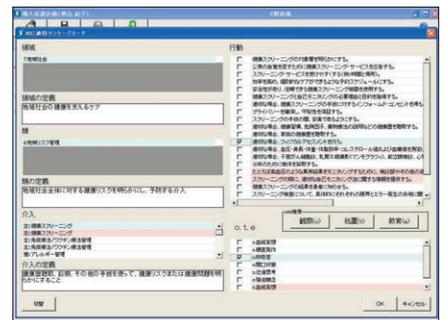
NANDA インターナショナルの看護診断分類、看護成果分類(NOC)と看護介入分類(NIC)を看護過程に搭載しました。NANDA、NOC、NICをリンクすることで、よりダイナミックに統一された活用が可能となります。立案された看護計画、看護介入項目は、看護予定としてワークシートに展開が可能です。

※ NANDA看護診断、NOCは株式会社医学書院へ、NICは株式会社南江堂へ使用許諾の申請が必要です。また、NOC、NICは、Elsevier inc.の許諾申請が必要です。それぞれに別途費用がかかります。

看護診断名選択画面



看護介入分類画面



看護管理支援・看護業務支援

日誌作成やスタッフ管理といった管理業務を効率的に支援します。

毎日時間を要していた管理業務を的確にサポート。看護師長、看護部長の負担を大幅に軽減することができます。

管理帳票印刷機能(5種類)

- ①入院台帳 ②在院患者名簿
- ③病棟管理日誌 ④看護管理日誌
- ⑤看護度集計表の5種類の管理帳票類の印刷をすることができます。

※帳票の内容については、病院様ごとのカスタマイズもできます。

病棟管理日誌

部門別管理日誌ソフト

病棟以外の看護部門の管理日誌が発行できます。看護単位ごとの管理日誌が作成でき、看護管理日誌への集計も可能です。

手術室管理日誌

看護職員勤務管理ソフト

エスエフシー新潟

勤務予定表の自動作成をはじめ、勤務実績管理、職員経歴管理など、看護部門における事務処理の自動化、省力化を実現します。

看護職員勤務割表作成

Hファイル作成機能

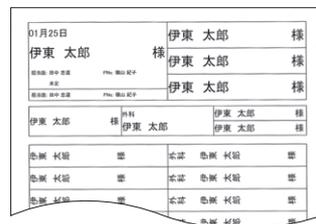
重症度、医療・看護必要度ソフトで蓄積した評価データを、ボタン1つで簡単にHファイル形式に変換・出力できます。



ラベル発行機能

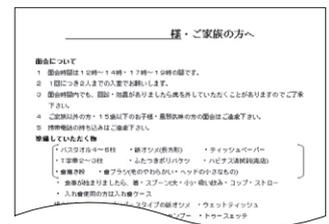
患者氏名を入力するだけで、

- ①ベッドネームラベル
 - ②カルテネームラベル
 - ③カーデックラベル
 - ④個別廊下灯用のネームラベル
- などを自動的に作成し、印刷します。



オリエンテーションシート作成支援機能

入退院する患者さんに配布する案内シートを自動作成。看護業務の効率化を支援します。



看護支援システム ケアパルシステム[®]LT

■ ケアパルシステム[®]LT

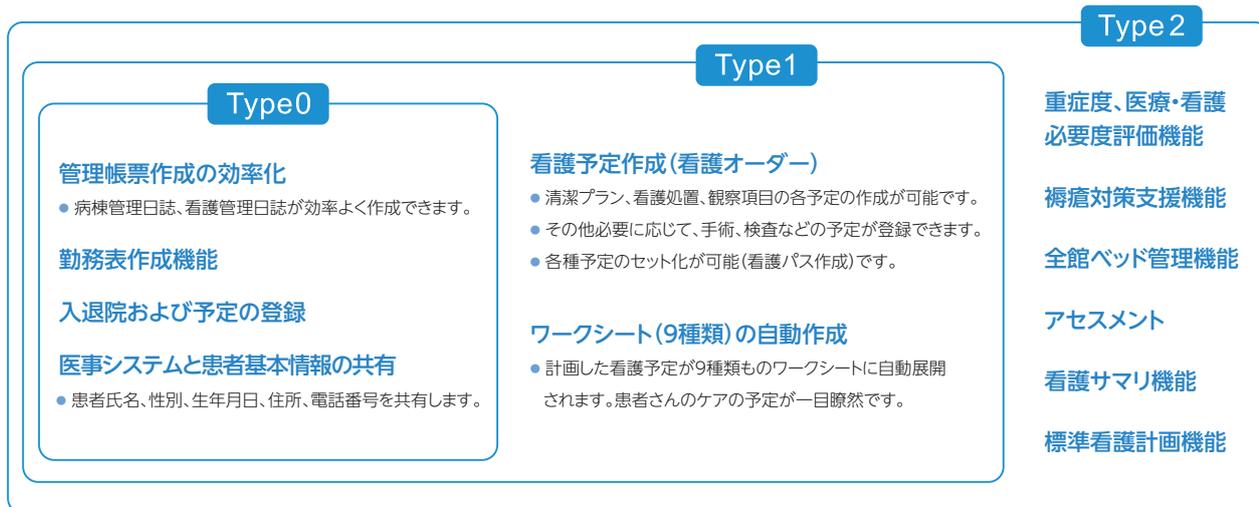
200床以下の小規模病院におすすめのオールインワン・パッケージです。

200床以下の病院規模でも無理のないコストを実現した看護支援システム。

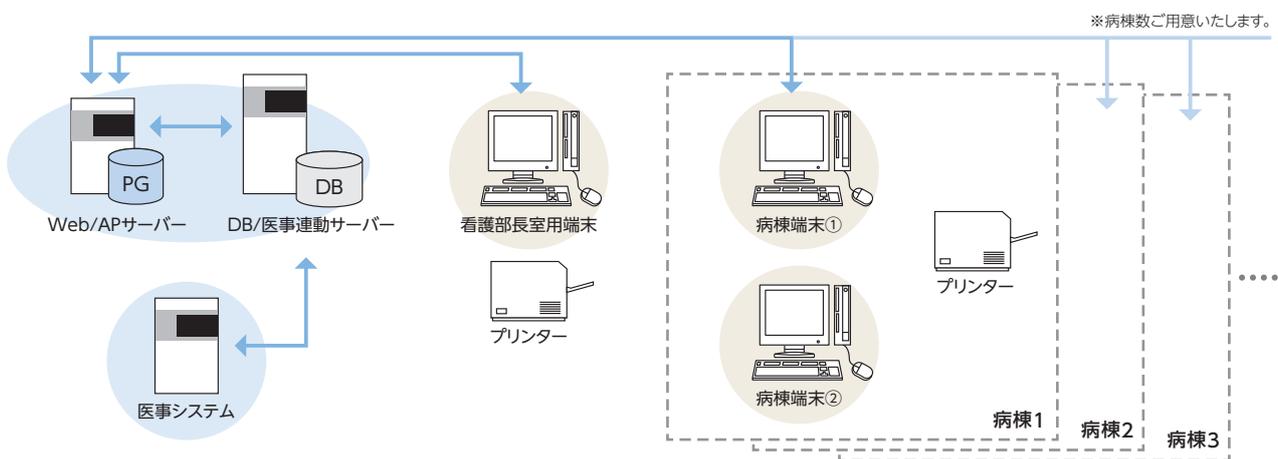
医事システムと連動し、患者さんの基本情報を共有します。

フリーダイヤルによる電話受付、およびリモートメンテナンスもご利用いただけるため、安心してお使いいただけます。

機能一覧



システム構成図例



※NICSS-EX8と接続可能です。詳細はお問い合わせください。

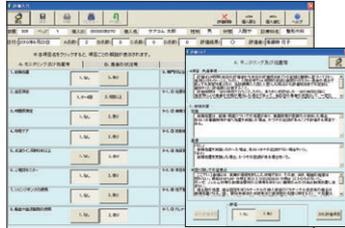
看護支援システム ケアパルシステム[®]M1

ケアパルシステム[®]M1 (単機能看護支援システム)

必要なモジュールだけの選択が可能な看護支援システム。導入コストを低減します。

重症度、医療・看護必要度モジュール

- A得点、B得点、C得点、未評価が一目でわかる一覧画面です。
- 「様式10の3」の集計をCSV出力することができます。



褥瘡管理モジュール

- 患者さんの褥瘡リスクを軽減します。
- 実施および評価の記録ができます。
- DESIGN-Rに対応しています。



看護計画作成モジュール

- 看護ケアの標準化を実現します。
- 看護計画の編集が患者さん別にできます。



全館ベッド管理モジュール

- 経営指標のデータを自動集計できます。
- 全病棟のベッドを一覧表示できます。
- 入退院の予定を表示できます。

転倒・転落スコアシートモジュール

- 転倒・転落リスクを軽減します。
- 評価履歴の一元管理が可能です。

看護支援システム ケアパルシステム[®]機能比較表

機能一覧	ケアパル	ケアパルLT			M1
		Type2	Type1	Type0	
看護過程支援					
アセスメント	○	○	—	—	—
NANDA-NOC-NIC連携	○	—	—	—	—
看護診断(NANDA)	○	—	—	—	—
看護計画	○	○	—	—	○
看護オーダー	○	○	○	—	—
実施入力	○	○	○	—	—
看護記録	○	—	—	—	—
体温表作成	○	○	○	—	—
看護サマリ	○	○	—	—	—
看護業務支援					
病床管理					
病床レイアウト表示	○	○ (ポードタイプ)	○ (ポードタイプ)	○ (ポードタイプ)	—
全館ベッド管理	○	○	OP	OP	○
患者情報管理					
入退院登録	○	○	○	○	—
患者情報登録	○	○	○	○	—
患者ラベル	○	○	○	—	—
HCU重症度、医療・看護必要度	○	—	—	—	—
重症度、医療・看護必要度	○	○	OP	OP	○
転倒・転落スコアシート	○	○	○	—	○
患者スケジュール					
予定・実施登録	○	○	○	—	—
ワークシート印刷	○	○	○	—	—
オリエンテーションシート	○	—	—	—	—
褥瘡対策支援	○	○	OP	OP	○

機能一覧	ケアパル	ケアパルLT			M1
		Type2	Type1	Type0	
看護管理支援					
病棟管理日誌	○	○	○	○	—
看護管理日誌	○	○	○	○	—
勤務管理					
勤務割作成	○	○	○	○	—
勤務実績	○	○	○	○	—
スタッフ管理					
看護職員登録	○	○	○	○	—
看護職員履歴	○	○	○	○	—
部門別管理日誌	○	●	●	●	—
看護職員管理ソフト ※株式会社エスエフ新潟製	○	OP	OP	OP	—
病院情報システム連動	○	○ (医事)	○ (医事)	○ (医事)	—
サポート(RCS:1年目)	○	○	○	○	—
ナースコール連動(弊社NICSS)					
	○	○	○	○	—

※「OP」はオプション機能です。 ※「●」は2種類まで選択できます。

注)ケアパルLTは、病棟管理日誌、看護管理日誌などの管理帳票、ワークシート、体温表、看護サマリのカスタマイズ対応は行っていません。サンプル書式より使用する帳票を選択します。